

令和2年度事業実施分マニフェストの外部評価結果

本市は、マニフェストに記載された施策に係る各部局等における取り組みの達成度について、評価の透明性及び客観性を向上させるため、外部評価を実施していて、今回、池田市政2期4年度目の外部評価結果を公表します。



●マニフェスト評価委員

- 委員長 宮内 孝（みやうち たかし）氏（南九州大学 人間発達学部 教授）
 委員 爲山 高志（ためやま たかし）氏（(財)みやぎん経済研究所 常任理事）

●令和2年度事業実施総合評価 93.61

- 令和 元年度（2期3年目） 89.35
 平成30年度（2期2年目） 86.11
 平成29年度（2期1年目） 82.90

【2期目】都城市マニフェスト評価委員会評価結果の推移（H29からR2に実施した事業）

| | H29 | H30 | R1 | R2 |
|----------------------------------|--------------|--------------|--------------|---------------------|
| 総合評価 | 82.90 | 86.11 | 89.35 | <u>93.61</u> |
| マニフェスト項目(大分類)ごとの評価結果 | | | | |
| 1 輝きを増す3つの宝 (農林畜産業の振興) | 85.67 | 86.67 | 90.33 | 93.50 |
| 2 輝きを増す3つの宝 (地の利の拡大) | 83.33 | 85.67 | 86.67 | 96.50 |
| 3 輝きを増す3つの宝 (人間力あふれる子どもたちの育成) | 82.67 | 84.33 | 88.33 | 90.50 |
| 4 重要施策の推進 | 83.00 | 85.44 | 88.43 | 92.79 |
| 5 市民サービスの更なる向上 | 80.67 | 84.67 | 88.67 | 92.50 |
| 6 対外的PRの更なる推進 | 84.33 | 90.33 | 95.00 | 97.00 |
| 7 特色ある取り組み | 80.67 | 85.67 | 88.00 | 92.50 |

●マニフェスト7大項目に対する委員意見の一部紹介

①輝きを増す3つの宝 ～農林畜産業の振興（平均点数 93.50）

竹笹サイレージ土壌改良及び肥料化検証による笹竹サイレージ普及促進は、放置竹林対策、農家所得向上、地域への経済波及、食糧自給率向上まで幅広い効果が期待できる。効果の検証が、一層の普及拡大に貢献することを期待する。市町村別農業産出額(畜産部門)における「日本一奪還と700億円達成」は、「農林畜産業の振興」の大きな成果と称賛に値する。

②輝きを増す3つの宝 ～地の利の拡大（平均点数 96.50）

コロナ禍、人手不足や予算等様々な制約がある中で、全ての事業が完了または予定以上に進捗している。とりわけ、都城志布志道路整備関連事業、企業立地促進奨励措置など難易度の高い事業が極めて順調に進捗していることは高く評価できる。

③輝きを増す3つの宝 ～人間力あふれる子どもたちの育成（平均点数 90.50）

本市の教育的課題解決のための事業が適切に実施され、その大きな成果がうかがえる。特に、小中一貫した学力向上の取り組みは、本市の特徴的な取り組みであり今後の成果にも期待する。

中学校教員業務支援事業により、生徒と向き合う時間が増え、教育の質や学力の向上に繋がっていることは貴重な成果である。加えて、教員志望者にとっては「貴重なインターンシップ」であり、次代の教員確保にも奏功するものと思われる。配属校の拡大を期待する。

④重要施策の推進（平均点数 92.79）

極めて手厚い子ども医療費補助制度は、安心して子育てができる環境づくりに大きく貢献している。「子ども・子育て」を支援することは、直接支援を受ける対象者は勿論、例えば働き手の確保など、地域社会全体にとって、広い波及効果が期待できる。移住・定住推進事業に関しては、コロナ禍が「順風・逆風」両面の影響があったと思われるが、目標を大幅に達成した結果は評価できる。都城の将来を担う若い人材を得ることに貢献するものであり、一層の成果を挙げるため、不断のPDCAを期待する。Net119緊急通報システムは、「誰一人取り残さない」ための素晴らしい事業だと評価する。進捗に困難の多い事業だと思われるが、地道で着実な取り組みを期待する。

⑤市民サービスの更なる向上（平均点数 92.50）

全ての事業が計画通りに進められており、その成果がうかがえる。マイナンバーカード普及推進事業は、様々な積極的な手立が講じられており、その成果が全国トップの申請率・交付率となっている。この積極的な手立てについては、今後のその他の事業推進のヒントになるものと期待する。都城フィロソフィ推進事業は、コロナ禍で達成度は低下しているが、様々な施策が、地元根差し、住民ニーズを捉えたものとなるための「よりどころ」と感じられ、高く評価したい。

⑥対外的PRの更なる推進（平均点数 97.00）

ふるさと納税推進事業は、都城市の知名度を全国区に押し上げた事業。名実ともに日本一を奪還したことは素晴らしい成果と評価できる。本事業は、財政への貢献に止まらず、地域経済への波及、職員を含めた地域住民の意識向上に大きく貢献している。コロナ禍を乗り越えた時を見据えて、寄附された方が本市に訪れ、そして宿泊するような手立てについて、さらに検討される事を期待する。

⑦特色ある取り組み（平均点数 92.50）

いずれの事業も、着実に実施されていることがうかがえる。スポーツランドみやぎの拠点として山之口運動公園整備がさらに充実することを期待する。この施設の価値を高めるための企業・大学などのスポーツ団体との連携、宿泊施設などの周辺環境整備、管理栄養士、スポーツトレーナーといった人的環境整備などについて、今後の検討を期待したい。

【担当】 総合政策課 電話：23-7161（直通）